

PART I: Now let's begin.

<p>1. Where did you buy that notebook?</p> <p>a. On my desk at school. <input type="checkbox"/> b. At the book store downtown. c. I'm sorry. I can't find it. d. At the end of the last class.</p>	<p>1. そのノートはどこで買ったのですか？</p> <p>a: 学校の私の机の上です。 b: 町の書店です。 c: すみません。見つかりません。 d: 前回のクラスの最後にです。</p>
<p>* 冒頭のWhere did you buy...?の聴き取りがポイント。選択肢の<場所>を表す前置詞に注意。dのatは<時間>を表す。buyが聴き取れないとa, cを選んでしまう。</p>	
<p>2. When are you leaving for England?</p> <p>a. I'm leaving it this weekend. b. It was a wonderful trip. <input type="checkbox"/> c. The day after tomorrow. d. I'll be there one year.</p>	<p>2. いつイギリスへ発つのですか？</p> <p>a: 週末にそれを残しておきます。 b: 楽しい旅行でした。 c: 明後日です。 d: そこに1年間います。</p>
<p>* 冒頭のWhenの聴き取りがポイント。leavingは同語反復トラップ。dはHow long ...?に対する応答。</p>	
<p>3. How is your term paper going?</p> <p>a. It's about eight weeks long already. b. The second term went by quickly. c. It's no longer available in paperback. <input type="checkbox"/> d. I'm nearly finished with it.</p>	<p>3. 期末レポートはどうですか？</p> <p>a: もう8週間ほどになります。 b: 2学期はあっというまでした。 c: ペーパーバック版はもう出ていません。 d: もうすぐ仕上がります。</p>
<p>* Howと<状況>が聞かれている。term, paperは同語反復のトラップ。term paperは「期末レポート」。paperbackは「柔らかい表紙の本」。これに対してhard-coverは「堅い表紙の本」。</p>	
<p>4. Aren't you going on a week-long vacation?</p> <p><input type="checkbox"/> a. Yes, I'm really looking forward to it. b. Actually, I'm feeling much stronger now. c. Thanks. I had a wonderful holiday. d. No, you don't need to go yet.</p>	<p>4. 1週間の休暇をとるのでしたよね？</p> <p>a: ええ。とても楽しみにしています。 b: 実は、以前よりずっと元気です。 c: ありがとう。よい休みが過ごせました。 d: いいえ。まだ行かなくてもいいです。</p>
<p>* Aren't you...?は<確認>の表現。<否定>の意味はない。goは同音反復トラップ、longとstrongは類似発音トラップ。</p>	
<p>5. Where are the car keys I lent you yesterday?</p> <p><input type="checkbox"/> a. They're on the kitchen table. b. I rented it from the local garage. c. I'll return in the morning. d. Oh, did you borrow my keys?</p>	<p>5. 昨日貸した車のキーはどこですか？</p> <p>a: キッチンのテーブルの上です。 b: 地元の修理工場から借りました。 c: 朝には戻ります。 d: 私のキーを借りていたのですか？</p>
<p>* Whereの聴き取りがポイント。keysが複数であることにも注意。選択肢の代名詞の対応で絞り込める。keysは同語反復トラップ。lentとrentは類似発音トラップ。borrowは「物を返すことを前提に一時的に借りる」、lend, loanは「一定期間物を貸す」；《英》では「金を出して衣類・ボートなどを借りる」のはhire、車はrentかhire、家はrentだが、《米》ではこれらの場合すべてrentを用いる。</p>	

6. **Would you** like some **more** coffee?

- a. No, the **copies** aren't ready.
- b. Just a half a cup, please.
- c. I'm sorry, **would you**?
- d. I don't have any**more**.

* Would you...?は丁寧表現。would youは同語反復トラップ。more と anymore、coffee と copiesは類似発音トラップ。

6. もう少しコーヒーいかがですか？

- a: いいえ。コピーの準備はまだです。
- b: カップ半分だけお願いします。
- c: ごめんなさい。お願いできますか。
- d: もうこれ以上ありません。

7. **Let's** take a **break** as soon as we finish this.

- a. I didn't **break** it.
- b. Do you think we can fix it?
- c. Please drive more carefully.
- d. That's a great idea.

* Let's...?という<誘い>には、通常、賛成・同意を表す表現で応ずるか、あるいは反対の理由を説明する。break は同語反復トラップ。break「休憩」を「壊す」の意味でとると、bのfix「修理する」にひっかかる。

7. これが終わり次第、休憩をとりましょう。

- a: 私が壊したわけではありません。
- b: それ修理できると思いますか？
- c: もっと気を付けて運転してください。
- d: いいですね。

8. If you're going shopping, **could you** **get** a few things for me?

- a. Sure, what do you need?
- b. All right, let's **get** ready to go.
- c. I'm not sure when he'll be back.
- d. Is there **anything** I can do **for you**?

* 真ん中の could you...? 丁寧表現の聞き取りがポイント。get は同語反復トラップ。things と anything は類似発音トラップ。for meとfor youにも注意。

8. 買い物に行くなら、ついでに買ってほしい物があるのですが。

- a: いいですよ。何が必要ですか？
- b: わかりました。支度しましょう。
- c: 彼がいつ戻るのか、よく分かりません。
- d: 何か私に出来ることはありませんか。

9. **When** will you be able to **return** to **work**?

- a. After I saw the doctor.
- b. Everything at **work** **turned** out fine.
- c. I brought it back yesterday.
- d. By the end of next week, I hope.

* Whenの聞き取りがポイント。未来時制であることを聞き逃すとaやcを選んでしまう可能性がある。work, return は同語反復トラップ。return「復帰する」を「返す」と間違っていると、cのbrought it backを選んでしまう。

9. いつ仕事に戻れますか？

- a: 医者に診てもらった後でした。
- b: 仕事はすべてうまくいきました。
- c: 昨日持ち帰りました。
- d: 出来れば、来週末までには。

10. **Would you** be **interested** in **joining** us for dinner?

- a. Yes, I **enjoyed** it very much.
- b. It wasn't as delicious as I expected.
- c. I'd love to. Thank you.
- d. I thought you **would** be **interested**, too.

* Would you be interested in...? は<誘い>の表現。これを過去時制ととると、a, b, d,を選んでしまう。would, interestedは同語反復トラップ。in joiningとenjoy は類似発音トラップ。

10. 私達と夕食を一緒にいかがですか？

- a: はい。とても楽しみました。
- b: 思っていたほど美味しくありませんでした。
- c: 是非とも。ありがとうございます。
- d: きっとあなたも興味があると思っていました。

11. When the **mail** arrives, **could you** bring it right up to me?

- a. Yes, it will.
- b. No problem.
- c. I **mailed** it already.
- d. No, it's the one on the left.

* could you...?は丁寧表現。これを過去時制ととると、c.を選んでしまう。mailは同語反復トラップ。right up to meのrightを「右」ととると、d. left「左」に誤導される。

11. 郵便が届いたら、私のところに持ってきてくれますか？

- a: はい。それはそうなるでしょう。
- b: もちろん。
- c: もう既に投函しました。
- d: いいえ。左側です。

12. Come **pick me up** at half-past ten.

- a. I can't get there until 11.
- b. Okay, I'll **pick** some **up** on the way over.
- c. Okay, can I go with you?
- d. I'm afraid I don't know where that is.

* 命令文。pick...upは同語反復トラップ。c.はcan I go...?が問題。can I come...?であれば正解になりうる。

12. 10時半に迎えに来て下さい。

- a: 11時までに行けません。
- b: いいですよ。途中で少し買っていきます。
- c: いいですよ。一緒に行ってもいいですか？
- d: あいにく、その場所を知りません。

13. **What do you feel like doing** **this afternoon** - **playing** tennis or going to the beach?

- a. Actually, I can't **play** either one.
- b. That sounds fine to me.
- c. Why don't you decide?
- d. Isn't **this afternoon** best?

* What do you feel like doing...?の聞き取りがポイント。this afternoon, playは度語反復トラップ。cのWhy don't you...?は<提案>を表す。<疑問>ではない。

13. 午後は何をしたいですか - テニスをするか、ビーチに行くか？

- a: 実は、どちらもできないのです。
- b: それでいいですよ。
- c: あなたが決めてくれませんか？
- d: 今日の午後がベストでは？

PART II: Now let's begin.

14. I'm sorry that I was delayed.

- a. I apologize for being late.
- b. I regret what I said.
- c. I plan to stay much longer.
- d. I missed the appointment.

* I'm sorry...と詫びているので、I apologize...が適当。

14. 遅れてすみません。

- a: 遅れたことお詫びします。
- b: 自分の言ったことを後悔しています。
- c: もっと長く滞在する予定です。
- d: 予約に間に合いませんでした。

15. This season the team played **as well as it ever has**.

- a. They expect to play better this season.
- b. They played really well this season.
- c. The team's season couldn't have been worse.
- d. This season's team will play better.

* as well as it ever has の解釈がポイント。選択肢の時制の違いが絞り込みのキー。

15. チームは今シーズンも好成績を収めました。

- a: シーズンはもっと頑張るつもりです。
- b: シーズンよい成績を収めました。
- c: シーズンは最悪でした。
- d: シーズンの成績はよくなるでしょう。

16. **Would you mind changing seats** with me?

- a. Please **change** the **sheets**.
- b. Is it okay if we trade places?
- c. You haven't paid for your **seat**.
- d. Did you find some **change** on your chair?

* Would you mind...? は丁寧なお願いの表現。change, sheet は同語反復トラップ。a. はどの席を交換するのか分からない。d. のchange は「小銭」の意味。

16. 私と席を替わって頂けませんか？

- a: 席をかえて下さい。
- b: 場所をかわってもらえませんか？
- c: あなたはまだ席の料金を払っていません。
- d: イスの上に小銭が落ちていませんでしたか？

17. You seem to have **lost interest** in computer games **lately**.

- a. Where do you think you **lost** the computer game?
- b. You haven't seen the new computer games **lately**.
- c. The new computer games are not as **interesting**.
- d. You don't play computer games as much as you used to.

* lost, interest, lately は同語反復トラップ。used to... は現在と対比的な過去の習慣を表す。

17. 最近コンピューターゲームには興味がないようですね。

- a: どこでコンピューターゲームをなくしたと思いますか？
- b: あなたは最近新しいコンピューターゲームを見ていませんね。
- c: 新しいコンピューターゲームはそれほど面白くありません。
- d: あなたは以前ほどコンピューターゲームをしませんか。

18. Tom said he **wouldn't be able to come in** to the office today.

- a. Tom will be **coming** to the office late today.
- b. Tom won't be in the office at all today.
- c. Tom is not able to work on the new office.
- d. Tom's office will be worked on today.

が入る予定です。

* wouldn't be able to... の聞き取りがポイント。come in と coming は類似発音トラップ。

18. トムは今日はオフィスに出られないと言っていました。

- a: トムは今日は遅くにオフィスに来ます。
- b: トムは今日は一日中オフィスにいません。
- c: トムは新しいオフィスでは働けません。
- d: トムのオフィスは今日メンテナンス

19. I don't **think** you've been giving **your best efforts** in class recently.

- a. You have been working too hard in class.
- b. I will try to do better in your class.
- c. You aren't doing as well as you could in class.
- d. I **think** that was one of **your best efforts** in class.

* think, your best efforts は同語反復トラップ。正解c.のcouldは仮定法過去。

19. 最近あまり授業に身が入っていないようですね。

- a: あなたは授業で頑張り過ぎています。
- b: あなたの授業ではもっと頑張るようにします。
- c: あなたは授業で十分に頑張っていませんね。
- d: そこがあなたが授業の中で頑張った点だと思います。

20. I'm afraid that's **all the time** we have.

- a. We can't do this **all the time**.
- b. We are out of time.
- c. I worry **all the time**.
- d. I **am** sorry I forgot my watch.

* I'm と I am は類似発音トラップ。all the time は同語反復トラップ。

20. 残念ですが時間一杯です。

- a: いつもしているわけにはいきません。
- b: 時間切れです。
- c: いつでも心配しています。
- d: 時計を忘れてきてすみません。

21. I've decided I'm going to start painting lessons.

- a. The painting cost less than I expected.
- b. I've agreed to paint the lesson room soon.
- c. I've made up my mind on the color.
- d. I will begin to study painting.

* I've は同語反復トラップ。

21. 絵を習うことにしました。

- a: その絵は思っていたほど高くありませんでした。
- b: 練習室の壁をすぐに塗る約束をしました。
- c: どの色にするか決めました。
- d: 絵の勉強を始めるつもりです。

22. I **must need new glasses**. I'm having trouble **reading the road signs** when I **drive**.

- a. My eyesight seems to be getting worse.
- b. The **road signs** need to be made clearer.
- c. I **need more reading** practice.
- d. I worry about my **driving** lessons.

* 前半の I must need new glasses. の聞き取りがポイント。need, reading, road signs, drive は同語反復トラップ。

22. 新しいメガネがいるようです。運転しているときに標識がよく見えないので。

- a: 視力が落ちているようです。
- b: 標識はもっとはっきりと示されるべきです。
- c: もっと読解の練習が必要です。
- d: 運転教習が気になります。

23. You make some good **points** in this essay, but your conclusion is **confusing**.

- a. There are a lot of grammatical mistakes in your essay.
- b. The last part of your essay is difficult to understand.
- c. More research would improve your essay.
- d. The **points you make** in this essay clear up the **confusion**.

* conclusion が the last part と同義であることがポイント。you make, points, は同語反復トラップ。confusing と confusion は類似発音トラップ。

23. あなたの論文には幾つかよい指摘がありますが、結論部分がまとまっていません。

- a: あなたの論文には文法ミスが沢山あります。
- b: あなたの論文の最後の部分は分かりにくい。
- c: もっとリサーチすれば、あなたの論文はよくなるでしょう。
- d: あなたが論文で指摘したポイントはその混乱を解決するでしょう。

24. He wants to take **the last flight** in the evening.

- a. He wants to watch **the last fight** of the day.
- b. He wants to get over his fear of the dark.
- c. He wants to catch the last plane out.
- d. He wants to take the overnight train.

* flightとplane が同義であることがポイント。the lastは同語反復トラップ。flightとfightは類似発音トラップ。flightをfright「怖れ」と聞き間違えると、b. fearに誤導される。

24. 彼は今晚最終の飛行機に乗りたいと考えています。

- a: 彼は今日の最終試合を見たいと考えています。
- b: 彼は暗闇恐怖症を治したいと考えています。
- c: 彼は最後に出る飛行機に乗りたいと考えています。
- d: 彼は夜行列車に乗りたいと考えています。

25. **Why don't we** just **postpone** the deadline until next Monday?

- a. Just **don't** change the deadline to Monday.
- b. **Why** are we changing the deadline to Monday?
- c. It needs to be **postmarked** by Monday.
- d. Let's change the deadline to next Monday.

*Why don't we...?は誘いの表現であり、let's...?と同義。これを通常の疑問文ととると、bを選んでしまう。why, don'tは同語反復トラップ。postponeとpostmarkedは類似発音トラップ。

25. 締め切りを月曜までのばしましょう。

- a: とにかく締め切りを月曜に変更しないように。
- b: どうして締め切りを月曜に変更するのですか？
- c: 月曜までの消印が必要です。
- d: 締め切りを月曜に変更しましょう。

PART III: Let's begin.

26.

M: I don't think that I'll ever be able to **give up** smoking.

W: I know it's hard; **but it's not that hard**.

What does the woman mean?

- a. The man should be able to quit smoking.
- b. The woman has already **given up** smoking.
- c. Smoking is **not hard** to **give up**.
- d. Smoking is bad for your health.

* it's not that hardの解釈がポイント。given up, not...hardは同語反復トラップ。

26.

M: どうもタバコはやめられそうにもないな。

W: 大変なのはわかるけど。でもそんなに大変ではないでしょ。

Q: 女性は何と言っていますか？

- a: 男性はタバコをやめられるはずだ。
- b: 女性はずでにタバコをやめている。
- c: タバコをやめるのは難しくない。
- d: タバコは健康によくない。

27.

W: Could you **stop by** my office later if you **get** the chance?

M: I'll **see** what I can do.

What will the man probably do?

- a. Try to **stop** being late to the office.
- b. Try to visit the woman's office later.
- c. **See** if there is anything he can do for the woman.
- d. **See** if he can **get** the woman to come later.

* see は文字通り「見る」ではなく、「(様子などを) 見てみる」の意味。stop by が visit と同義であることがポイント。これを「止める」と解するとaを選んでしまう。stop, get, seeは同語反復トラップ。

27.

W: できれば後で私のオフィスに立ち寄ってくれませんか？

M: なるべくそうします。

Q: 男性はどうすると考えられますか？

- a: 会社に遅刻してくるのをやめようとする。
- b: 後で女性のオフィスに立ち寄る。
- c: 女性のために出来ることがないか考える。
- d: 女性に後で来てもらえないか考える。

28.

M: I'd like to **move into** an apartment near campus but my **parents** say it will be too expensive.

W: Well, why don't you **work on weekends** to help pay the rent?

What does the woman suggest that the man do?

- a. **Move into** a dormitory.
- b. Go home on **weekends**.
- c. Listen to his **parents**.
- d. Get a part-time job.

* work on weekends が part-time job と同義であることがポイント。move into, parents, weekends は同語反復トラップ。

28.

M: キャンパスの近くのアパートに越したいのだけれど、親は高すぎるって言うんだ。

W: 家賃の足しになるように、週末にアルバイトをしたらどう？

Q: 女性は男性に何をすすめていますか？

- a: 寮にはいること。
- b: 週末に実家に帰ること。
- c: 親の言うことをきくこと。
- d: アルバイトを見つけること。

29.

M: Haven't I seen you somewhere **before**?
 W: **I don't think so**. I'm **sure** I would **remember**.

What does the woman mean?

- a. She hopes the man **remembers** her.
- b. She can't **remember** how many times they've met.
- c. She believes this is the first time she's seen the man.
- d. She is **sure** she **remembers** the man from **before**.

* I don't think so は、I don't think I have met you.の意味。before, sure, remember は同語反復トラップ。I'm sure I would remember. はI'm sure I would remember if had met you.の省略。

29.

M: どこかでお会いしたことはありませんか？
 W: いいえ。もし会っていれば覚えてますわ。

Q: 女性は何と言っていますか？

- a: 男性に自分を覚えていて欲しい。
- b: これまで何度会ったことがあるか覚えていない。
- c: 男性に会うのは今回が初めてである。
- d: 間違いなく以前から男性を知っている。

30.

M: Are we still going to the movie **tonight**?
 W: **I think I've got too much homework**. How about some other **time**?

Why are the man and woman changing their plans?

- a. The man is **too** tired **tonight**.
- b. The woman has to stay late at **work**.
- c. The woman needs to study.
- d. The man doesn't have enough **time**.

* I think I've got too much homework.の解釈がポイント。tonight, too, timeは同語反復トラップ。homeworkとworkは類似発音トラップ。

30.

M: 今晩は予定通り映画に行けるの？
 W: 宿題が多すぎるから、また今度にしない？

Q: どうして彼らは計画を変更するのですか？

- a: 男性が今晩とても疲れているから。
- b: 女性が残業をしなければならないから。
- c: 女性は勉強しなければならないから。
- d: 男性には時間の余裕がないから。

31.

W: Don't **forget** to **dress up** for **school tomorrow**. We need to look good for the **concert**.
 M: Thanks for reminding me. **My suit is still at the dry cleaners**.

What does the man need to do?

- a. Pick up his clothes at the cleaners.
- b. Remember to get the concert tickets.
- c. Help the woman **get** ready for the **concert**.
- d. Bring the woman's **dress** to **school tomorrow**.

* My suit is still at the dry cleaners.の解釈がポイント。dress, school tomorrow, concertは同語反復トラップ。forgetとgetは類似発音トラップ。cleanersはトラップになっていないことに注意。トラップは絶対的の法則ではない。

31.

W: 明日学校に来るとき、忘れないでドレスアップしてきてよ。コンサートがあるんだから、ちゃんとしなきゃ。
 M: 思い出させてくれてありがとう。スーツをクリーニングに出してあるんだ。

Q: 男性は何をしなければなりませんか？

- a: クリーニング屋で洋服をとってくる。
- b: 忘れないでコンサートのチケットをとる。
- c: コンサートのため女性の支度を手伝う。
- d: 明日女性のドレスを学校に持ってくる。

32.

W: Where is that report you promised me?
M: I was just about to e-mail it when the phone rang.

What do we know about the man's report?

- a. It is in the mail.
- b. It is ready to be e-mailed.
- c. He is calling it in.
- d. He just sent it by e-mail.

*電話での会話。Where is...?は場所を聞いているわけではない。ここでは、催促の表現。I was just about to e-mail it...の解釈がポイント。be about to...はまだ実行されていないことを表す。

32.

W: 約束したレポート、まだ未提出ですね。
M: 電話が鳴ったとき、ちょうど E メールで送るところでした。

Q: 男性はレポートはどのような状態ですか？

- a: 郵便で送られた。
- b: Eメールで送る準備が出来ている。
- c: 彼はそれを取り寄せている。
- d: 彼はそれをEメールで送ったばかり。

33.

W: Did you watch the game on TV last night?
M: I wanted to, but we had some unexpected visitors from out of town.

What can we infer about the man?

- a. He wasn't interested in the game on TV.
- b. He had to be out of town and missed the game.
- c. He had company and couldn't watch the game.
- d. He had unexpected problems with his TV.

* but we had some unexpected visitors from out of town.の解釈がポイント。ここではvisitorsはcompanyと同義的。TV, unexpected, out of townは同語反復トピック。

33.

W: 昨晚、TVで試合を見ましたか？
M: そうしたかったのですが、別の町に住んでいる知人が突然やってきたので。

Q: 男性に関して何が推測できますか？

- a: 試合のTV放送には興味がなかった。
- b: 別の町に出かけなければならず、試合を見のがした。
- c: お客が来ていて、試合を見ることができなかった。
- d: 彼のTVに予期しない問題が起こった。

34.

M: Here. Drink this. It'll make you feel better.
W: I hope so. I'm tired of feeling so feverish and achy.

What is the woman's problem?

- a. She is sleepy.
- b. She is thirsty.
- c. She is cold.
- d. She is sick.

* make you feel better, feverish and achyの解釈がポイント。c.のcoldは「風邪」ではなく、「寒い」の意味。

34.

M: はい。これを飲んで。楽になるよ。
W: そうだと、いいんだけど。熱っぽくて痛いのもういや。

Q: 女性の問題は何ですか？

- a: 眠い。
- b: のどが渇いている。
- c: 寒い。
- d: 具合が悪い。

35.

M. Paula, you look pretty upset. Are you okay?
W. **Not really**. I needed to find some data in a hurry, **but the computer system in the library is down**.

How does the woman feel and why?

- a. She is upset because she cannot get the information she needs.
- b. She is upset because she couldn't get into the **library**.
- c. She is **not really** upset even though she lost some data.
- d. She is **not really** upset because the problem is not her fault.

*but the computer system in the library is down.の解釈がポイント。data とinformationは同義。Not really.はAre you OK?に対する応答で、I am not really OK.の省略。not rally upsetではない。not reallyは同語反復トラップでもある。libraryも同様。

35.

M: ポーラ、イライラしているみたいだけど、大丈夫？
W: 大丈夫じゃなわよ。急いでデータが必要なのに、図書館のコンピューターシステムがダウンしているの。

Q: 女性はどのような気分で、またそれはどうしてですか？

- a: 必要な情報が手に入らないのでイライラしている。
- b: 図書館に入れなかったのでイライラしている。
- c: データを無くしてしまったが、それほどイライラしていない。
- d: その問題は彼女の責任ではないので、それほどイライラしていない。

PART IV

Please listen.

Hello, everyone. [Q36] It is a great pleasure to be in Japan today and to be able to speak to you about admission procedures at the University of Victoria. Our university warmly welcomes students from all over the world. [Q37] Canada, after all, is for the most part a nation of immigrants. Now, if you plan to apply, there are a number of requirements you need to be aware of. First, fill out all of the forms in the admissions package and write your essay. [Q39] I know this essay will be a bit scary for some of you but take your time, revise and edit the essay as much as possible, and do your best. [Q38] Second, you'll need to send copies of your high school and university transcripts-this means the records of the grades that you have gotten at school. Last, be sure to include a statement of financial support; that is, documents which show that you have sufficient funds to pay for your studies. Oh, one final word. Late materials are not accepted so please don't miss the deadlines. [Q40] We must receive your application by February 1st if you are applying for the fall term, and July 1st if you are applying for the spring term.

和訳：

皆さん、こんにちは。今日、日本でこのように、皆さんにヴィクトリア大学の入学手続きについてご説明できることを大変嬉しく思っています。私どもの大学は世界中からの留学生を心から歓迎します。ご存知のように、カナダは基本的に移民によって成り立っている国です。さて、出願をお考えの場合ですが、お気をつけ頂きたい必要事項が多々あります。まず、出願書類一式に入っている申請書すべてを記入し、志望動機を記した出願エッセイを書いて下さい。このエッセイがやっかいだと思われる方もいらっしゃると思いますが、時間をかけて十分に推敲、校正し、ベストのものを仕上げて下さい。第二に、高校と大学のトランスクリプト（成績証明書）つまりこれまでの成績の記録を送付して下さい。最後に、財政能力証明を提出するのを忘れないようにして下さい。これは、学費を払うのに十分なお金があることを証明する書類です。それから最後にもうひとつ。遅れた願書は受け付けませんので、締め切りを過ぎないようにして下さい。秋学期入学の申請は2月1日まで、春学期入学の申請は7月1日までに、願書が届くようにして下さい。

#	POINT	A
36	このパッセージは大学の出願手続きの説明である。よって、大学の事務担当者が話していることが分かる。 a university administrator とは、「大学事務担当者」の意味。	b
37	文中の for the most part と選択肢の essentially は同義的、「基本的に」の意味。	d
38	文中の this means... 「つまり」がキーとなる。	b
39	設問にある challenging は「努力を要する、難しい」の意味。これを文中の scary と関連づけるのがポイント。ここでは「やっかいな、大変な」の意味。an application essayは、志望動機などを記した願書用の作文のこと。	b
40	設問の fall term 「秋学期」が聞き取れれば、解答は容易。入学時期が年に2回であるという前提が理解できていないと、分かりにくいかも知れない。	b

Please listen.

By now just about everybody knows about the Internet and how rapidly it has grown. But most people don't know just how remarkable that growth has been over the past 30 years. Here then is a brief history of this new way of communicating.

[Q41] In 1969, scientists at UCLA conducted the first data transfer between computers. Two years later in 1971 the US military linked 15 sites at major US research facilities. In the next decade, the first e-mail software, early optic fiber technology and the first PCs were developed, [Q42] but in 1981 there were still just 213 computers linked for data transfer. [Q43] Then in 1983 came the turning point in the development of the Internet - the separation of military and non-military networks. This separation launched a tremendous spiral of growth in computer communications. By 1986 there were over 5,000 linked computers. [Q44] Six years later, in 1992, the first Internet browsers appeared and the number of linked computers exceeded 1 million. It took just a year for that number to double and it doubled again in the next year. So by 1995 there were over 4 million computers hooked up to the net and over 40 million users of those computers. [Q45] Today there are approximately 25 million computers online and the number of regular users is approaching 200 million people.

和訳：

すでに殆ど全ての人インターネット、そしてこれがいかに急速に成長したものであるか知っていることでしょう。しかし、ほとんどの人は過去 30 年のこの成長が実際にどんなにすごいものであったのかについては知らないようです。ですから、ここでこの新しいコミュニケーション手段の歴史について少し説明したいと思います。

1969 年に UCLA の科学者たちが最初のコンピューター間のデータ移送に成功しました。2 年後の 1971 年には、アメリカ軍が主要な研究所の 15 のコンピューターをリンクしました。次の 10 年間のうちに、最初の電子メール・ソフト、初期段階の光ファイバー技術、そして最初のパソコンが開発されたのです。しかし、1981 年の段階では、データ移送のためにリンクされていたコンピューターはわずか 213 台だけでした。ところが、1983 年、インターネットの普及にとって大きな転換が起こりました。軍用ネットワークと非軍用ネットワークの分離です。この分離はコンピューターによるコミュニケーションの急成長をもたらしました。1986 年までには 5000 台のコンピューターがリンクされました。6 年後の 1992 年には最初のインターネット・ブラウザ・ソフトが誕生し、リンクされたコンピューターの数 100 万台を超えていました。これはわずか 1 年で倍増し、次の年にはまた倍増しました。こうして 1995 年には 400 万台以上のコンピューターがインターネットにリンクされ、ユーザーは 4 千万人以上にのぼっていたのです。現在では、約 2500 万台のコンピューターがインターネットにリンクされており、日常的なユーザーの数は 2 億人に近づいています。

#	POINT	A
41	言及されている複数の年号を混同しないように注意。	c
42	213 - 15 200	b
43	設問のrapid growth は文中のa tremendous spiral of growth に対応する。	a
44	設問のexceed 1 million がそのまま文中にある。	c
45	設問のat presentは文中のtodayに対応する。	c